

会員増強のための活性化会議 グループワーク資料

(配布資料①)

地域薬剤師会名：草加市薬剤師会

地域薬剤師会代表者名：長沼 雅弘

① 数値目標

- 現会員数：A 会員__51__名 B 会員__6__名
 - 目標会員数：A 会員（+9.41%）：__5__名 B 会員（+11%）：__1__名
-

② 具体策（3 項目）

■施策①（すぐできること）

内容：

説明会や講演会の際に草加市薬剤師会の活動を紹介する時間を作る

開始時期：7 月

■施策②（少し頑張ればできること）

内容：

ホームページに地域薬剤師会の入会案内と活動報告を載せる。

開始時期：8月

■施策③（新しい挑戦）

内容：

入会案内と地域薬剤師会の活動内容を用意して会員薬局、非会員薬局を訪問する。

開始時期：10-11月

③ 想定される課題（任意）

現状として活動時間、資金どちらも足りない。
会が運営している事業がそもそも存続できるかどうか。
引き継ぐにも採算性と教育を受ける時間がないので若い薬剤師はすべて廃止する方向になってしまう。ますます悪循環。会の活動でアピールする事業がなくなってしまう。
新しい挑戦に訪問と書いたが薬局の採算性と時間の制約を考えるとはっきり言って外注するレベルのほうが良いのではと感じる。

④ 埼玉県薬剤師会への支援要望（任意）

とくになし